



世界への
プレゼントに
なろう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

WEEKLY REPORT

No.2808 2015年7月6日

事務所 ひたちなか市海門町二丁目 8-13 ひたちなか商工会議所那珂湊支所内
 TEL.029(263)7811 例会日 毎週月曜日 12:30
 FAX.029(263)6859 例会場 常陽銀行湊支店二階会議室
 URL : <http://www.nakaminato-rc.com/>

★点 鐘

卯野福弥会長

国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

司会 海後宗郷副SAA

★出席報告

榎木直行委員長

会 員 数	31名
出 席 者	19名
欠 席 者	10名
出席免除者	2名
マークアップ	1名
出 席 率	66.6%

★会長挨拶

卯野福弥会長

私は60歳の定年まで学校の教員として県内の8市町村の小中学校やある町の教育委員会に勤め、最後の3年間は母校の那珂湊中学校に勤務しました。現職時代はそれぞれの地域で多くの人達にいろいろとお世話をいただきました。退職して11年。その間、自治会長や総務省の行政相談委員、市の選挙管理委員などを引き受けてきました。今まで地域の人達にお世話になった

ので、少しでも恩返しができたらと言う気持ちからでした。

そのような毎日を送っていた私が、この那珂湊ロータリークラブに入会したのは9年前です。とは言え、私はもともとが教員あがり、ととてもとてもロータリークラブに入れるような器の人間ではありません。にも拘わらず、いつの間にか歴史と伝統のある那珂湊ロータリークラブの会長をお受けすることになってしまい、責務の重大さに身の引き締まる思いであります。しかも、今年度は創立60周年という大事業が10月に控えています。磯崎孝実行委員長さんを中心として準備の方も着々と進められています。これから一年は私にとって何かと忙しくなると思いますが、皆様の温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

★幹事挨拶

遊座文郎幹事

7月1日から当クラブの幹事を拝命いたしました。クラブ幹事要覧には、クラブ幹事の主な責務はクラブの効果的な運営を支えることとあります。各方面からの情報を収集してクラブの長所や改善点を見つけ、それをリーダーに伝えることが重要とありますのでその辺を考えて卯

野福弥会長の手足まといにならないようにやって行きたいと思います。この先長い一年間になりそうですが、会員皆様のご指導、ご協力をよろしく願いいたします。

★委員会報告

ニコニコボックス委員会

榎木直行委員長



野上哲平会員……長期療養となりましたが、本日より復帰しましたのでよろしく願いいたします。

磯崎孝実行委員長……クラブ創立60周年記念式典が10月5日開催されます。皆様のご協力をよろしく願いいたします。

海後宗郷直前会長・常盤昌敬直前幹事……前年度はご指導、ご協力誠にありがとうございました。

卯野福弥会長・遊座文郎幹事……今年一年間ご指導のほどよろしく願いいたします。

★クラブ協議会

「新年度にあたって」

卯野福弥会長



本年度のテーマなどについてお話をしていきたいと思えます。

国際ロータリー会長K. R. ラビンドラン氏は、本年度のテーマを「世界へのプレゼントになる

う」としました。

「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、また「己の才能は、天から授かったもの」と言われます。ですから私たちは、その授かりものをお返しするのです。

ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう呼びかけています。そして、「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人びとの生活を真に改善できるのです」と説いています。

また、第2820地区の倉沢修市ガバナーは、RI会長のテーマを受けて、地区テーマを「初心にかえり 新たな一歩を」とされ、地区目標として次の目標を掲げました。

- 1 公共イメージと認知度の向上
- 2 クラブのサポートと強化
- 3 人道的奉仕の重点化と増加
- 4 青少年や若きリーダーの支援
- 5 ロータリー財団への支援
- 6 米山記念奨学会への支援
- 7 米山記念奨学会寄付

そこで、私は本年度の当クラブの目標を次のように考えてみました。

○ 創立60周年記念事業の達成

もう既に6回ほど実行委員会を開いています。これからは皆さんお一人お一人の協力が必要とされます。今後ともご協力の程よろしく願い申し上げます。

○ Back To Basics (基本に戻ろう)

ロータリーを学び直しロータリーの精神とロータリーの奉仕活動の原点を学び直し、ロータリーの素晴らしさを実感し新たな第一歩を踏み出せたらと思っています。ロータリー会員でなくロータリアンでありたい。ロータリーの基本はやはり奉仕活動の充実だと思います。

○ 楽しいクラブづくり

ロータリーは、クラブが基本です。クラブが充実して初めて奉仕活動が意義あるものとなります。できるだけ多くの会員とのコミュニケーションをとりながら楽しいクラブを目指していきたいものです。

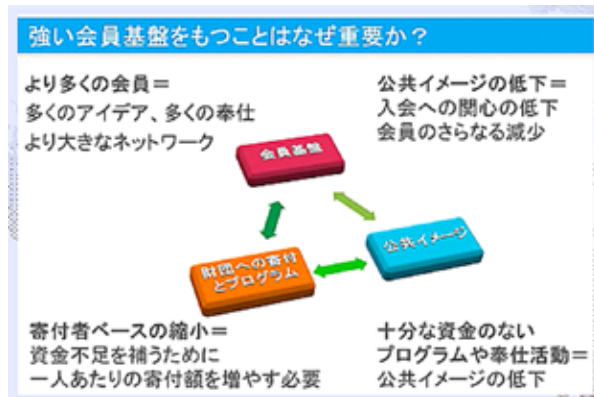
○ 例会出席率の向上

例会にはできるだけ参加をし、少しでも上位へ進出できるよう御協力をお願いします。

○ 会員増強でクラブの活性化

会員を増やすのみでなく、現会員がロータ

リアンとして誇りを持ち活動できるように自己啓発に努めましょう。そのような姿が会員増強につながっていくのではないのでしょうか。強い会員基盤をもつことはなぜ重要か?について触れておきましょう。



- ① 会員が増えれば、それだけ多くのアイデアがもたらされ、幅広い奉仕活動が行われネットワークを広げることができます。
- ② 寄付者ベースの大半はロータリー会員です。寄付者ベースが減れば、これまでと同じプログラムや活動を行うことができません。同じ活動をするには一人あたりの寄付額を増やさなければなりません。
- ③ 活動を支える資金が不足した場合、活動の数や質が低下し、それが公共イメージの低下につながる可能性化であります。
- ④ 公共イメージが低下すると、ロータリークラブ入会への関心も低くなり、会員が更に減少するという悪循環に陥ります。

このようなことから、会員増強については特に注意を用いていくことが必要だと思えます。

○ 公共イメージと認知度の向上

世間では、4人に1人しかロータリーを知らないとの調査結果が出ています。そのようなことから、地域の人達に喜ばれる活動を推進していくことが大切であると考えています。今年度は、湊公園への太陽電池式電波時計の設置、市内中学校でのキャリア教育講演会などを実施する予定です。

以上のように目標を掲げましたので、会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

遊座文郎幹事

今年度のRI会長はK. R. ラビンドラン氏、カッコして“ラビ”と書いてあるので、略称でラビさんと呼んでよいのだらうと思います。ラビさんはスリランカ(以前のセイロン)の方で、印刷・包装の最大手会社のCEO(最高責任者)です。この2820地区のガバナーの倉沢修市さんも



偶然でしょうが、印刷会社の代表取締役です。今年度のRIテーマは Be a gift to the world 「世界のプレゼントになろう」です。このテーマの意味を彼はこう述べています。「エーブラハム・リンカーン、マザー・テレサ、マハトマ・ガンジー等歴史上の偉人たちは皆、人生を他人のためにささげ、彼らの人生そのものが世界へのプレゼントとなったのです。私たちもそれぞれの方法で、世界へのささやかなプレゼントとなることができるのではないのでしょうか。」自分たちの行動そのものがささやかなプレゼントとなると考えて活動して行きたいと思えます。

2820地区のガバナーは竜ヶ崎RCの倉沢修市さんです。先日行われまし第2分区の会長・幹事会でガバナー補佐の清水貞一氏から今年度の活動方針が示されました。まず、RI会長賞への挑戦です。

1) 必須項目

- ① 少なくとも15のクラブ目標をクラブセントラルに入力する
 - ② 半期の人頭分担金を期限までに支払う
- 2) 会員の状況と維持:49名以下のクラブは純増1名以上など4項目中3項目
 - 3) 財団への寄付:4項目中2項目
 - 4) オンラインツールの活用:My ROTARYへのアカウント登録を会員の50%以上が登録することなど4項目中2項目
 - 5) 人道的奉仕:地区委員会への参加、補助金の提唱など4項目中2項目
 - 6) 新世代:ローターアクト、インターアクトへの参画など4項目中2項目
 - 7) 公共イメージ:クラブ・セントラルへの報告など2項目中1項目 / これらはRI会長賞を目指すというよりは活動の目安としてできるものから実行して行きたいと思えます。

ガバナー公式訪問ですが、当クラブは11月16日(月)がガバナー公式訪問の日になります。こ

れに先立って2週間前の11月2日(月)に事前協議の訪問があります。また、ガバナー補佐の就任挨拶が7月13日(月)にあります。

I M(Intercity Meeting)は2016年2月11日(祝)にクリスタルパレス長寿荘で行われます。地区補助金の有効活用:当クラブは名目として「湊公園に太陽電池式電波時計寄贈」で予算額999,000円、地区補助金2,000ドルで申請してあり2016年度地区補助金は5月31日付で受理され、6月25日ロータリー財団より正式に承認されました。そして当クラブとしては今年度最大の行事である創立60周年記念式典が10月5日(月)に水戸プラザホテルで行われます。現在、磯崎孝委員長のもと、着々と準備が進んでいるところであります。

以上、まだよく幹事がわからないままのスタートで、この先長い一年間になりそうですが、御指導、御協力をよろしくお願い致します。

★『キャリアに関わる講演会』

「人生の先輩の話を聴く会」



那珂湊中学校で7月7日、当クラブが後援となってキャリア教育講演会が行われました。講師はお茶の水女子大学4年生の内山陽瀬さんによる「マイナスからプラスへ」と題した講演でした。幼い頃からバレリーナを目指し日々レッスンを重ね、その傍ら勉学にも励んでいるという話は、生徒たち一人一人の夢の実現に向けて大変有意義な講演会でした。講師との年齢も近いことや話の内容が分かり易かったことから、生徒たちは終始熱心に聞き入っていました。



世界への
プレゼントになろう

倉沢修市ガバナー 公式訪問日程

11月16日

初心にかえり新たな一歩を



「出席はロータリアンの3大義務の1つです」